



英語だけでなくイギリスの文化や生活も学べます！2週間で有意義な経験をすることができます！

システム理工学部 環境システム学科 2年
村山 央典さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先：イギリス・CMU

3年生になると勉強や就職準備等でさらに忙しくなるため、2年生のうちに海外に行く経験をしたいと思い参加しました。また、どれだけ自分の英語が通じるのか、自分の英語力を試してみたいと思ったのもきっかけの一つです。イギリスを研修先として選んだのは、ヨーロッパに行ったことがなくヨーロッパを経験してみたかったということと、ハリーポッターやQUEENなど、イギリス文化にも興味があったためです

2週間のプログラムでは、主に文法の授業や建築、デザインといった特別授業、グループワークなどが行われました。文法の授業では、中学時代に習ったような文法を英語で学びます。最初は簡単にも思いましたが、完了形や冠詞、前置詞などやはりまだまだ分からない部分も多いなと感じました。また、学生生活を通じて、発音の重要性を改めて認識することができました。LとRの違いはよく取り上げられますが、本場での生活を通じていかに発音が大切かを学びました。先生とハリーポッターの話題になり、その中で僕が「レイブンクロー」と言う節がありましたが、「レ」のLとRが違ったようで、まるで通じませんでした。オンライン英会話や英語音声のリスニングを通じて、もっと発音を上手にできるようにしないとイケないと強く感じました。また、特別授業を行ってくれる先生方は文法の先生と比べ話すスピードが速く、聞き取ることが難しかったです。しかし、無人島での住宅設計やキーホルダー作りなど、魅力的な授業でした。

期間が限られているため、飛躍的な英語力の向上は難しいかもしれませんが、イギリスで2週間生活するという貴重な経験ができました。英語だけでなく、イギリスの食事や町並み、生活感などの様々な側面も体感することができます。授業がない時間は、大学周辺の観光やショッピングなども楽しめます。語学研修に行くか悩んでいる人も、2週間のため参加しやすいと思います。先生方も皆さんとても優しいので、ぜひCMUに行ってみてください。



現地学生との交流で英語での コミュニケーション力がUP！

デザイン工学部 デザイン工学科 1年
原 誠太郎さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： イギリス・CMU

洋楽や洋画を通じて英語への興味はあったものの、机に向かっての英語の勉強にはあまり意欲的に取り組むことが出来ていませんでした。しかし英語力をつけて自分の強みにしたいという思いがあり、語学研修に申し込みました。私はこのプログラムに参加するまで海外への渡航経験がなかったため、2週間のプログラムに絞って渡航先を検討しました。様々な渡航先がありましたが、英語圏の国で英語を学習したいという考えや、建築やプロダクトデザインのワークショップが開催されることもあり、イギリスのCMUを選択しました。

滞在中の平日は、午前中は英語の授業を受け、午後は日によってワークショップに参加しました。また、CMUに通う現地学生と交流する機会もあり、午後がフリーの日にはそこで知り合った友人にカーディフの名所を案内してもらいました。週末には長距離バスで約3時間かけてロンドンへ出かけたりと、英語の学習にとどまらず、イギリスを満喫することができました。

実際に過ごしてみると2週間は短く感じられましたが、それでも英語力は上がったと思います。特に現地学生との雑談によって、リスニング力やスピーキングが鍛えられ、英語でコミュニケーションをとる事への抵抗が少なくなりました。身近なところでは、行きの飛行機ではキャビンアテンダントとの会話に苦勞していましたが、帰りの飛行機では概ね理解することができ、語学研修の効果を体感することができました。また初の海外渡航だったこともあり、毎日が刺激的で、自分の人生にも大きく影響を与える2週間だったと思います。今回の語学研修を機に、英語学習への意欲が高まると同時に、海外に再び行きたいと考えるようになりました。今後の語学研修やグローバルPBLにも積極的に参加したいです。

イギリスの文化を体験することができ、現地の授業スタイルでイギリス英語も学べる！
イギリス観光も楽しめる！

システム理工学部 環境システム学科

2年 伊藤 陸 さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： イギリス・CMU

芝浦工業大学で2年間過ごしていて、これまでガイダンスなどで語学研修などへの参加を勧められていましたが、今まではあまり興味がありませんでした。ただ、2年生の後期、語学研修に興味があるという友人に誘われプログラム説明会に行ってみた時に、プログラムの中には2週間という短期間のプログラムもあり日程的に参加が可能だったことと、学科で学んでいる建築に関連して、元々興味があった西洋の街並みや建造物の見学ができそうだと思い、イギリスCMUのプログラムへ参加してみようと思いました。

滞在中は平日の午前がグラマー、リーディング、ライティング、スピーキングを英問英答スタイルで約2時間の授業×2コマ。午後はグループで行うワークショップの日とフリータイムの日が半々でした。授業は芝浦生のために開講されたものであり、授業習う英語の難易度は高くありませんが英語で説明されて習う英語の文法はとても新鮮で勉強になりました。ワークショップは建築系、デザイン系、スポーツ系とCMUで盛んなものを専門の方に紹介していただきました。平日のフリータイムはカーディフ市内の観光や現地の先生の紹介で交流した現地学生との食事会などをして過ごしました。土日は友達とロンドン旅行に行きタワーブリッジや大英博物館などの有名な観光地を巡りました。

異国の地で日本語が話せる人が芝浦生しかいなく、現地についてからも常に不安を感じていましたが、CMUでは献身的にサポートしていただき、またとても個性豊かな先生が多く、楽しく授業を受けることができました。現地ではトラブルもありましたが、一緒に参加をした友達や同じプログラムに参加をした仲間たちと助け合い、とても楽しい2週間を過ごすことができました。自分はこのプログラムで多くのことを学ぶことができ、大学生の間にこのような経験ができてよかったと思います。



イギリスで多くの人と関わりながら英語を
楽しく学ぶことができました。

工学部 電気学科 1年 鈴木 文人さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

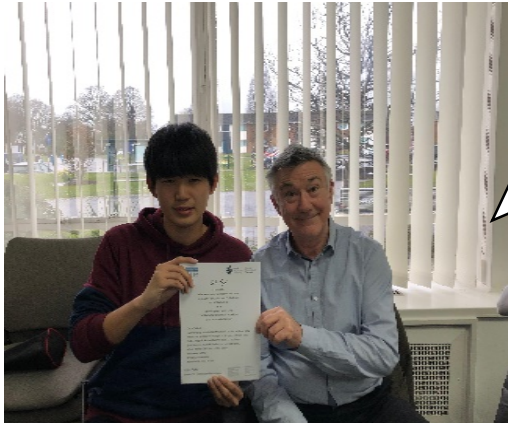
■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先：イギリスCMU

自分は電気工学科の所属なのですが、将来の事を考えると海外の人と関わる機会が多くなるため、2週間という短期間ではあるものの留学してみようと思い、語学研修への参加を決めましたイギリスのプログラムにした理由は、英語の本場でしっかりと学びたいと思ったからでした。

滞在期間中は、平日は午前中に英語の授業があり、午後はグローバルワークがあるなど、とても充実した一日でした。そこまで難しいことはやらず、丁寧にわかりやすくそして楽しく英語の授業を受けることができました。グループで考えたり発表したりするので友達も増え、その友達と英語を使って話したりしたのでとても有意義な時間を過ごせました。また、グループで思考を巡らせ意見を出し合うことで、いろいろな視点で物事を考えることができました。週末はロンドンに観光とショッピングを目的に出かけました。日本と違う建物の造りをみれるので歩いているだけで楽しかったです。バッキンガム宮殿やビッグベンなど有名なところも観光できてとても充実しました。

短期間のプログラムでしたが得られたことはとても大きかったです。自分で感じたことはリスニング能力が留学前と比べてあがったという点です。日がたつにつれてイギリス人の話す英語が聞き取れるようになっていくのが分かり嬉しかったです。また、多くのイギリス人と関わって友達をつくり、一緒に遊ぶことができました。英語だけでなく国際的なものの見方や考え方も、少しですが、留学前に比べるとわかるようになりました。この2週間の留学のおかげで将来についても考えるようになりました。帰国後も英語を勉強しTOEICで高得点を取り、また来年留学しようと思っています。とても貴重な2週間でした。



現地学生との交流やワークショップも多く、
英語でコミュニケーションをとる機会が豊富。
楽しく英語力UPできました！

工学部 通信工学科 2年
藤井 悠貴さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： イギリス CMU

私は1年生のうちに自分の所属学科の英語の単位を取り終えてしまったため2年次には英語の授業を履修せず、しばらく英語の学習から離れていたのですが、このままではまずいと思い、語学研修への参加を決めました。またせっかく留学するなら英語圏に行きたい、アメリカには行ったことがあったためイギリス英語を聞いてみたいと思い、CMUのプログラムを選びました。

滞在中は、午前中4時間は英語の基礎文法の授業を受け、午後はワークショップがあったり現地学生との交流がありました。ワークショップでは建築デザインを考えたり、ストラップのデザインを考えたり、普段自分たちがSITで学んでいるような専門分野とは異なる分野について触れる機会が多かったのでとても新鮮でいい刺激を受けることができました。

2週間という短い期間ではありましたが、英語に触れる機会が多くとても充実した時間でした。英語のスピーキング力、リスニング力の向上だけでなく将来社会に出たときに必要になると思われる国際的な身のふるまい方なども学習できてよかったです。また、このCMUプログラムを通して学部科学年をこえてたくさんの友人を作ることができ、帰国した今でも連絡を取り合う仲になりました。今後はこのCMUプログラムを通して学んだことを生かしてテレビなどで流れる英語を積極的に聞いたり自ら英語に取り組んでいこうと思いました。



現地の人と英語で会話をし、楽しく英語の勉強をすることができました！

工学部 電気工学科 1年 金田 諒士さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可 派遣先： イギリス・CMU

海外に行くことで、聞く力と話す力を身に着けるたく語学研修に行くことを決めました。イギリスのCMUは、2週間の短期留学プログラムのため参加しやすく、英語の勉強時間も多いためこのプログラムを選びました。

滞在期間中は、平日は9時から13時までの4時間を授業をし、午後は現地の同じ理系の人の話を聞いたり、その人たちのやっている仕事の一部を体験させてもらったりと貴重な体験をすることができました。また、グループで大学内を散策するアクティビティや、同じ留学生と話をするグローバルパーティーなどをしました。週末のフリー時間には、ロンドンに行くことができ、いろいろなところを回ることができました。また、平日の午後にもフリー時間がたまにあり、その時はカーディフの観光地を回ったり、仲良くなった留学生と一緒にお勧めのお店にご飯を食べに行ったりと、とても楽しい時間を過ごすことができました。

短期間のプログラムでしたがとてもいい経験になりました。海外で培った英語力で、TOEICなどのスコアアップなどを狙っていきたいです。また、海外の人と話すと思うように言葉を伝えられなかったりと自分の英語力の足りなさを実感することができたので、これからは英語力をもっと鍛え、次に海外に行くときには、スムーズに話せるようにしたいです。今回一緒に参加した芝浦の学生ともこの留学を通してとても仲良くなることができ、学部や学科、学年の違う友人ができとてもいい2週間でした。今回の留学で、ほかの国にも行ってみたいという思いが強くなってきたので、ほかの留学のプログラムなどでいろいろな国に行ってみたいと思います。